2023 年度派遣交換留学修了届

私は海外協定校に派遣され、この度交換留学を修了しましたので、下記のとおりご報告いたします。

■基本情報

留学先国	スペイン
留学先大学	ウェルバ大学
形態	□国立　□公立　□私立　□その他
学年歴	２学期：９月中旬～２月上旬
学生数	約 12,500 人
創立年	1993 年
留学先での所属学部	ビジネス学部
留学時の学年	3 年
留学開始・終了時期	2023 年　9 月　2 日～　2024 年　1 月　27　日 （　5　カ月）

■留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか？
セビージャという比較的都会な街から車で 1 時間のところにあります。田舎ですが、活気があって、必要なものはほとんど揃い、過ごしやすい街です。大学のキャンパス横には、大きいショッピングセンターもあります。休みの日には何かしらのイベントが行われていたり、レストラン、バーも多いので楽しめると思います。キャンパスは 2 つあって、ビジネス学部の学生はメインキャンパスとは別のキャンパスで授業を受けます。メインキャンパスはセンターから離れているのでバスに乗って通っていましたが、ビジネス学部のキャンパスはセンターからも近いので徒歩で行く事ができます。
② 留学中はどこに住んでいましたか？
a.　大学寮　（　）：　何人部屋でしたか（　人） b.　アパート　（　）：　何人部屋でしたか（　人） c.　ホームステイ（　○　）：　何人部屋でしたか（　3 人） d.　その他　（　）：　具体的に：
③ 住環境はどうでしたか？

夏は外は暑いですが、室内はエアコンがいらないくらい涼しくてとても過ごしやすかったです。冬は外はそこまで寒くないのですが、私の滞在していた家があまり日の当たらない作りだったので、部屋の中でもとても寒かったです。

④　現地のインターネット環境はどうでしたか？

私のホームステイ先のインターネットは月に 1、2 回くらい使えない事がありました。大学のインターネット環境は特に問題ありませんでした。

⑤ 食事はどうしましたか？

a. 大学・寮のミールプラン（　　）
b. 主に外食　　（　　）
c. 自炊と外食が半々程度（　　）
d. その他　　（　○　）具体的に：ほとんど自炊

⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか？

私は授業で話しかけて仲良くなった友達が多かったですが、多くの留学生は”Erasmus Life Huelva”や“Go Erasmus Huelva”といった留学生のグループで交流している事が多いと思います。現地の学生が運営していて、週に 2、3 回パーティーや Language Exchange などのイベントが行われています。月に 1 度くらいは、グループで旅行なども行っています。これらのグループを留学初期に知っていたらよかったなと思います。

⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか？

12 月～1 月の長期休暇はウェルバに滞在しました。日帰りでセビージャに遊びに行ったりもしました。年明けにテストがあったので、勉強している事が多かったです。

⑧　健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。

スペインでの食生活がハムやパン、チーズなど動物性のものが多かったので、日本から持ってきたサプリは毎日飲むようにしていました。あとは野菜も積極的に食べるようにしていました。
危機管理の面では、夜は一人で出歩かないようにしていました。

⑨　文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。

スペインではシエスタというお昼休みの時間があるので、14 時～17 時くらいまでスーパー以外のほとんどのお店が閉まります。食事の時間もスペイン独特で、朝ごはんを 11 時、昼ごはんを 15 時、夜ご飯を 21 時頃食べるのが普通です。スペイン人は基本外交的な人が多く、深夜まで飲んだりパーティーをして、特に金曜日の夜は中心地が人だらけになります。
⑩　どのような保険に加入しましたか。（　　）に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険　　（　　） b. 個人の保険のみ　　（　　） c. 大学指定の保険と個人保険の両方　（　○　）
⑪　予防接種は必要でしたか。（　　）に○をつけてください。
a.　はい　（　　）　具体的に： b.　いいえ（　○　　）
⑫ 現地で病院に掛かったことはありましたか？
ありませんでした。
⑬ 大学内の医務室・診療所（附属病院など）で医療サービスを受けることは可能でしたか？
わからないです。
⑭ 学内外で問題があった時には誰に相談しましたか？留学先に相談窓口はありましたか？
最初は JI デスクに相談しました。留学生の問題はメインキャンパスにある International Office で相談できると思います。
⑮ 現地での危険情報をどの様に収集し、どのような防犯対策をしましたか？
現地に住んでいる友達から危ない場所などの情報はもらっていました。普段から外ではバッグを目の見えるところに置き、椅子の後ろなどに掛けないようにしていました。

■留学先での学習について

① 留学先で履修した科目・時間・授業内容について教えてください。 ※　詳細は別紙「学習・研究活動レポート」に記載をお願いします
スペイン語：入門レベル、週 2 回 ミクロ・マクロ経済入門：ミクロ・マクロ経済の基本内容、週 2 回 金融経済と会計学：ERP について、週 1 回

② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。
UMove という大学のサイトで自分の取りたい科目を選択した後、もう一度他のページで登録を確定しなければいけません。詳しくは授業が始まる前のオリエンテーションで説明されます。 単位が 6 の授業は週に 2 回授業があるので、注意です。 授業によっては、出席しなくても良いようなものもありますが、その場合、自習をしなければならず、試験が 100%成績に影響するものもありました。私の友達はその形式をとって落ちたので、あまりお勧めはしません。
③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。
ミクロ・マクロ経済の授業ではプレゼンやグループワークが多かったため、初めのうちは周りの人の英語力に圧倒され、ついていくのが大変でした。授業についていくためにも、予習と復習は必ずするようにしていました。

■留学前後の外部語学試験の成績・資格試験の実績について

①　外部語学試験	
〔留学前〕 TOEIC 800 点	〔留学後〕 TOEIC 930 点
②　資格試験	
〔留学前〕	〔留学後〕

■今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。（わかる範囲で結構です）〇をつけてください。
a.　（　　）4 年で卒業予定 b.　（　〇　）卒業は延期する予定（延長予定期間：　1 年　　）
② 就職・進学のための活動について教えてください。（留学中にしたこと、留学後の予定など）
留学中に就活のことで色々考えましたが、自分のやりたいことがあまり絞りきれておらず、来年度 1 年間は休学して、長期インターンをしようと考えています。留学中にも、企業説明会やインターンの面接などをオンラインで受けていました。時差が 7、8 時間あるので早朝や深夜に受けたりと、時間管理がとても大変だったのを覚えています。もし同じようにオンラインで就活を進めようとしている人が

いたら、スーツ、もしくはオフィスカジュアルな服を持っていくのをお勧めします。面接を受けるときに必要になると思います。

■留学全般について

① 留学を終えての学習成果を教えてください。
留学中とっていた授業の内容だけではく、人とのコミュニケーション力や英語力などあらゆる力をつける事ができました。
② 留学して、何が変わったと思いますか。
自分の視野が広がったと思います。留学前までは「海外に住みたい」という思いがとても強かったですが、留学して海外に長期間住んでみることで、日本の良さを再認識する事ができました。
③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。
留学は語学力の向上だけでなく、視野が広がったり、異文化で生きていく力が身についたりと、思いがけない成長がたくさんあると思います。若いうちはまだまだ新しいことを吸収できると思うので、留学して全くの新しい環境にいくのはお勧めです。

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Español A1	スペイン語 A1

科目設置学部・研究科	全学部
履修期間	10 月 9 日～1 月 31 日
単位数	6

本学での単位認定状況	なし
授業形態	対面
授業時間数	45 時間
担当教授	Francisco Javier Contado Fernández 教授
授業内容	スペイン語の入門（数字、日常会話など）
試験・課題など	最終テストで読解、記述、スピーキングテストがありました。
学習成果（自由記入）	スペイン語入門の内容をグループワークなどを通しながら学ぶ事ができました。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Introduction to Microeconomics and Macroeconomics	ミクロ・マクロ経済入門

科目設置学部・研究科	ビジネス学部
履修期間	9 月 19 日~1 月 16 日
単位数	6
本学での単位認定状況	なし
授業形態	対面
授業時間数	45 時間
担当教授	Teresa Leas 教授
授業内容	ミクロ・マクロ経済の基礎について
試験・課題など	記述試験
学習成果（自由記入）	ミクロ・マクロ経済の基礎が分かるようになります。プレゼンやグループワークも多く、英語のスピーキングを伸ばしたい人にはお勧めです。

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Seminar 1: Financial Economics and Accounting: Introduction to ERP in Service Companies	金融経済と会計学

科目設置学部・研究科	ビジネス学部
履修期間	9 月 19 日~12 月 4 日
単位数	3
本学での単位認定状況	なし
授業形態	対面
授業時間数	22.5 時間
担当教授	Inmaculada Rabadan Martin 教授
授業内容	ERP について
試験・課題など	授業内で課題を行う、試験は Excel を使ったものと記述試験
学習成果（自由記入）	ERP について学びました。課題は毎回出ますが、授業内に取り組む時間があるため、家で課題をすることはほとんどありませんでした。グループプレゼンも 1 回ありました。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：

科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	
授業形態	
授業時間数	
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
学習成果（自由記入）	

■留学費用について

		現地通貨：€	円換算：　€1＝￥160
留学費用項目	現地通貨	日本円（換算）	その他（備考欄）
授業料	0	0	
滞在費	1700	272,000	
食費	約 600	約 96,000	
図書費	0	0	私の受講した科目は全て無料で教科書がダウンロードできました。
学用品費	0	0	
教養娯楽費	0	0	
被服費	0	0	
医療費	0	0	
保険費	約 910	約 145,000	学校指定のものと、ビザ申請のために現地の保険にも入りました。
渡航旅費（航空運賃・空港税など）	約 2513	約 401,330	
雑費			
その他	75	12,000	Sim カード代
その他			
その他			
合計	約 5800	約 928,000	

以上

＊＊